

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

8月

8 日

法人（事業所）理念		音への「夢中」から「できた」を引き出し、明るく未来を生きる力を育む											
支援方針		・音への興味や自発性を大切に、夢中になれる音楽療育を行い、自己肯定感を引き出しながら個々の発達段階や特性に合わせた支援を行う。 ・多様な音楽活動をとおして、安心して自己を表現する体験を積み重ね、自己表現力を育む。 ・集団活動をとおして、集団への参加や他者とのコミュニケーションの体験を積み重ね、協調性や社会性を育む。											
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・身辺自立および生活習慣確立の支援を行います。 ・活動と休息の切り替えの支援を行います。 ・基本的な生活スキルの獲得に向けた支援を行います。											
	運動・感覚	・打楽器を用いた感覚統合を図る支援を行います。 ・サーキット運動やダンスなど音楽に合わせた身体活動による、筋力・運動機能向上の支援を行います。											
	認知・行動	・リトミックなど音の変化を聴き取って動く活動による、注意力・集中力の向上および認知力・行動力の向上を図る支援を行います。 ・季節の歌唱や物語の鑑賞による、概念形成の支援を行います。											
	言語 コミュニケーション	・歌唱や遊び歌を活用した発語支援を行います。 ・音楽を用いた意思表示活動による、コミュニケーション支援を行います。 ・楽器演奏による、言葉以外の表現方法を広げる支援を行います。											
	人間関係 社会性	・合奏やダンスなどの一体感を感じられる活動による、集団参加を促す支援を行います。 ・順序や役割、ルールのある音楽活動による、協調性や社会性の向上を図る支援を行います。											
家族支援		・療育参観の機会やお便り・ブログ等での発信をとおして、保護者様がお子様の成長や取り組む様子を見られるよう支援します。 ・面談の場を通じて、家庭内での関わり方についての相談支援を行います。						移行支援		園や学校、その他関係機関との密な情報共有を図るとともに、必要に応じて担当者会議やケース会議を実施し、お子様の状態やライフステージに合わせた移行支援を多角的視点に基づいて行います。			
地域支援・地域連携		放課後等デイ協議会に参加し、研修や他事業所との交流に積極的に取り組むことで、地域連携を図り、支援力の向上に努めます。						職員の質の向上		・発達や障がい特性、支援に関する研修を定期的 to 実施し、全職員における共通理解と支援の質向上を図ります。 ・専門の外部講師を招き、さらに知見を広げる機会を設定します。			
主な行事等		・季節を感じられるイベント（夏祭り、クリスマス会など）を行い、体験を広げます。 ・療育参観の期間を設け、保護者様と一緒に参加できるプログラムを実施します。											